

能美市障害者芸術祭 2023 事業

実績 報告書

ディスカバリーアート募集

障がい者の作品募集の告知のために、チラシ及びポスター作成を行いました。ビジュアルは、鮮やかなデザインとし参加者の才能の発掘を意図したデザインとしました。また募集要項を策定して各福祉施設等に案内を行いました。

●チラシ・ポスター



2023 DISCOVERY ART ディスカバリーアート展	
募集要項	
<p>全国からディスカバリーアートを募集します。審査員によって選ばれた入選作品を中心に市内各所に展示するとともに、特設ウェブサイトに掲載し、直接多くの人に触れていただきます。本展後、入選作品の中から作品を使用したグッズの商品化を行います。</p>	
審査員	<p>秋元 雄史(東京藝術大学名誉教授、金沢21世紀美術館特任館長、KUTANISM総合監修) 山下 靖子(彫刻家 能美市在住) 他 審査員による審査が行われ、選外・入選・入賞作品を決定いたします。審査結果は応募者全員に通知します。 なお、審査についての問い合わせおよび真贋は受け付けません。</p>
賞	能美市長賞 審査員特別賞 他
募集〆切	<p>令和5年7月31日(月) 応募フォームからの応募の場合は終日受付、応募申込書を郵送での応募の場合は当日消印有効</p>
応募資格	障がいのある人の作品に限ります。(障害者手帳を所持している人、または医師の診断を受けている人など、障害及び社会的障壁により継続的に日常生活または社会生活に相当な制限を受ける状態にある人)ただし、18歳未満の人は保護者の同意を得てください。
応募規定	<p>①画像データ(JPEG等/サイズは1点5MB以下)、郵送の場合は作品の写真(印刷プリントしたもの)を添付ください。 ②ひとり3作品以内。 ③絵画・イラスト・書・写真・工芸などジャンルは問いません。 ④応募は無料です。ただし、応募に必要な制作費・送料は応募者の負担とします。 ⑤既に他の公募展において入選・受賞した作品、すでに商用利用している作品は応募できません。</p>
選考過程	<p>●8月初旬に審査にて100点を入選させていただけます。 ●入選作品は、8月10日までに能美市に実物をお持ち込みいただき、10月に能美市内各所に展示させていただきます。(持ち込み及び返却郵送費用は出品者の負担となります。) ●入賞作品は能美市や市内関連企業に活用させていただきます。 ●応募作品をワークショップの素材に活用させていただきます場合があります。 ●応募作品はすべてWEBに掲載させていただきます。</p>
注意事項	<p>●応募作品の著作権は、応募者本人にあります。使用権は能美市に帰属します。(市が応募作品の活用を求める場合、応募者本人に事前に連絡した上で実施します。) ●他者の知的財産権を侵害しないものに限ります。第三者の権利(著作権・肖像権等)を侵害する作品であることが明らかになった場合、受賞会、表彰式、展示会での撮影写真、映像の内容について、各種印刷物、ウェブサイトなど、展覧会の情報発信や今後の作品募集に関わる活動で使用することを許諾したものといたします。 ●郵送で応募された作品の写真(印刷プリントしたもの)の返却は行いません。 ●応募により取得した個人情報(住所)は、目的以外には一切使用しません。</p>
応募方法	<p>ホームページの応募フォームからご応募ください。 応募フォームからの応募ができない場合のみ、郵送での応募を認めます。郵送の場合は、応募申込書に必要事項を記入の上、作品の写真(印刷プリントしたもの)を添付し事務局まで送付してください。(作品の現物は受け付けません。) 【応募フォームから応募ができない場合、下記まで郵送ください】 能美市健康福祉部福祉課内 ディスカバリーアート実行委員会事務局 〒923-1297 石川県能美市栗丸町1110番地 TEL: 0761-58-2230 FAX: 0761-58-2294 E-mail: fukushi@city.nomi.lg.jp 応募フォーム、 応募申込書のダウンロード、 応募の詳細はこちらから▶</p>
展示	入選作品100点は、10月に能美市内各所に展示させていただきます。

●ホームページ

運営のポータルサイトと作品の募集と各事業の運営告知、経過を随時更新しました。作品の募集に関しては1次募集をオンライン上で行い遠隔地からの参加を可能としました。審査には画像データを活用して行いました。またスマートフォンでも見やすいデザインに配慮しました。

<https://dia-nomi.jp/>



●イベントを随時更新 写真や動画を掲載



ディスカバリーアート募集

作品は地域福祉施設及びホームページからの作品応募がありました。公募サイトにも掲載したことにより、県外からも数多くの応募からみられアート通じた広範な交流が図られました。

●応募状況

募集エリア	人数	作品点数
能美市	33名(うち一歩25名)	52点)
石川県内	7名	15点
県外	32名	68点
合計	72名	135点

●公募サイト

多様な公募サイトに掲載を依頼し「公募ガイド」と「コンペナビ」に掲載いただきました。また「南関東・甲信障害者アートサポートセンター」のサイトに掲載されました。

ディスカバリーアート審査会

ホームページより応募されたデータ作品及び、能美市に持ち込まれた作品を対象として、データはA3サイズに出力し作品を展示し、審査員5名を招き厳正な審査を行いました。

▼日程 8月18日金曜日 14時

▼場所 能美市役所 〒923-1297 能美市来丸町1110番地 1F大会議室

▼出席者

東京藝術大学名誉教授 秋元雄史氏

彫刻家 山下晴子氏

合同会社上出盗藝 上出恵悟氏

会長 なごみの郷 理事長 荒田稔氏

副会長 能美市九谷焼美術館体験館 施設長 佐久間忍氏

▼スケジュール

10:00 会場準備 作品展示

13:50 集合

14:00 趣旨説明 能美市福祉課より

14:10 審査員特別賞 1人10票選定

14:30 各賞の選定 審査員様にてご相談

14:50 賞の決定

15:00 審査会終了

15:00 茶話会 各審査員の感想をヒアリング

15:30 終了



◆能美市長賞 1点

今回の選定した中で最も優秀な作品を選定。

◆審査員特別賞審査員 6点

各審査員が優秀と判断された作品1点を選定

◆ディスカバリー賞 10点

新たな可能性に満ちた個性的な表現の作品



審査員動画

審査員のコメントを動画で撮影し、作品の講評や審査員特別賞の視点について語っていただきました。動画は展示会当日にサイネージで放映しました。



ディスカバリーアート展告知

ディスカバリーアート展の告知にはチラシ、ポスターを作成し能美市施設に掲示を行いました。また能美市広報誌にも掲載を行いました。



障がいのある人たちの
内なる感性に触れる
DISCOVERY ART
ディスカバリーアート展

能美市では、障がいのある人のアート作品を、その内なる感性に触れる芸術“ディスカバリーアート”と名付け、多くの方に推していただくことで、障がいのある人に対する理解の促進や、社会参加の促進を図っています。2023年は、入選作品135点を展示致します。ディスカバリーアート展にぜひお越しください。

10/14 10:00~16:00 会場 根上総合文化会館「タント」
10/21 9:00~17:00 会場 能美ふるさとミュージアム

ディスカバリーアート 九谷焼作品展
10/14 10:00~16:00 会場 KAM 能美市九谷焼美術館
10/15 10:00~16:00 会場 KAM 能美市九谷焼美術館

障がいのある人たちの
内なる感性に触れる
DISCOVERY ART
ディスカバリーアート展

10/14 10:00~16:00 会場 根上総合文化会館「タント」
10/21 9:00~17:00 会場 能美ふるさとミュージアム

【関連イベント】

**ディスカバリーアート
クタニシールワークショップ**

10/14 10:00~15:00 会場 KAM 能美市九谷焼美術館

九谷陶器村まつり(秋の茶碗まつり)会期中、ディスカバリーアートを利用したクタニシールワークショップを行います。白いお皿に、九谷焼の絵の具で作られたシールを貼って、自分だけのオリジナルな九谷焼を作ろう!

14日 10時~13時30分
14日 13時30分~15時
15日 10時~13時30分

定員 各回30名(予約制となります)
体験料 1点3,000円
対象年齢 10歳以上

**石川障害者職業能力開発校
九谷焼作品展**

10/14 10:00~16:00 会場 KAM 能美市九谷焼美術館

九谷陶器村まつり(秋の茶碗まつり)の開催に合わせて、野々市市にある石川障害者職業能力開発校の陶磁器製造科新製生が制作した九谷焼作品を展示致します。

10/14.15 根上総合文化会館、五彩館
10/21.22.28.29 能美ふるさとミュージアム

当日案内パンフ

作品展当日は来場者に作品リストを手渡しました。また作品の詳細コンセプトはQRコードで閲覧できるように配慮しました。



障がいのある人たちの 内なる感性に触れる DISCOVERY ART

ディスカバーアート展

10/14 日 10:00-16:00

10/21 日 9:00-17:00

横上総合文化会館「タント」
内野ホール 観覧料大人500円

能美ふるさとミュージアム
ミュージアムギャラリー 観覧料大人500円

主催: ディスカバリーアート展実行委員会事務局(能美市教育委員会事務局内)

協賛: 能美市、能美市立総合文化センター、能美市立図書館、能美市立生涯学習センター

お問い合わせ: TEL: 0761-84-2228 FAX: 0761-84-2288 E-mail: fuku@city.nami.lg.jp

ディスカバリーアート展実行委員会事務局(能美市教育委員会事務局内)

TEL: 0761-84-2228 FAX: 0761-84-2288 E-mail: fuku@city.nami.lg.jp

ディスカバリーアート展実行委員会事務局(能美市教育委員会事務局内)

TEL: 0761-84-2228 FAX: 0761-84-2288 E-mail: fuku@city.nami.lg.jp

能美市長賞



No.23 クロノメニクス (陶芸家)

作者: 二宮 亮輝

作品の大きさ: 縦30cm 横30cm

【審査員特別賞】(陶芸家特別賞)

かなりの集中力で描いているのが感じられた。深遠奥の構図の部分だけ光輝に輝いているのが構造的に面白い。象白と黒な部分の対比も造形的に非常に魅力的。造形力の高さやセンスの高さを感じる。全体調性統一としての完成度が高い。

審査員特別賞



No.19 うだま、侍 新田 明彦



No.31 女子6人 原山 昭子



No.79 だしゆにのついでにこう 小村 真太郎

ディスカバー賞

No.12 Life 柳井 一史

No.21 空を夢見る鳥 柳井 一史

No.27 風塵 佐藤 進一

No.29 ファンタジー 柳井 一史

No.30 夢の橋 柳井 一史

No.31 27人 柳井 一史

No.32 夢の橋 柳井 一史

No.33 夢の橋 柳井 一史

No.34 夢の橋 柳井 一史

No.35 夢の橋 柳井 一史

No.36 夢の橋 柳井 一史

No.37 夢の橋 柳井 一史

No.38 夢の橋 柳井 一史

No.39 夢の橋 柳井 一史

No.40 夢の橋 柳井 一史

No.41 夢の橋 柳井 一史

No.42 夢の橋 柳井 一史

No.43 夢の橋 柳井 一史

No.44 夢の橋 柳井 一史

No.45 夢の橋 柳井 一史

No.46 夢の橋 柳井 一史

No.47 夢の橋 柳井 一史

No.48 夢の橋 柳井 一史

No.49 夢の橋 柳井 一史

No.50 夢の橋 柳井 一史

No.51 夢の橋 柳井 一史

No.52 夢の橋 柳井 一史

No.53 夢の橋 柳井 一史

No.54 夢の橋 柳井 一史

No.55 夢の橋 柳井 一史

No.56 夢の橋 柳井 一史

No.57 夢の橋 柳井 一史

No.58 夢の橋 柳井 一史

No.59 夢の橋 柳井 一史

No.60 夢の橋 柳井 一史

No.61 夢の橋 柳井 一史

No.62 夢の橋 柳井 一史

No.63 夢の橋 柳井 一史

No.64 夢の橋 柳井 一史

No.65 夢の橋 柳井 一史

No.66 夢の橋 柳井 一史

No.67 夢の橋 柳井 一史

No.68 夢の橋 柳井 一史

No.69 夢の橋 柳井 一史

No.70 夢の橋 柳井 一史

No.71 夢の橋 柳井 一史

No.72 夢の橋 柳井 一史

No.73 夢の橋 柳井 一史

No.74 夢の橋 柳井 一史

No.75 夢の橋 柳井 一史

No.76 夢の橋 柳井 一史

No.77 夢の橋 柳井 一史

No.78 夢の橋 柳井 一史

No.79 夢の橋 柳井 一史

No.80 夢の橋 柳井 一史

No.81 夢の橋 柳井 一史

No.82 夢の橋 柳井 一史

No.83 夢の橋 柳井 一史

No.84 夢の橋 柳井 一史

No.85 夢の橋 柳井 一史

No.86 夢の橋 柳井 一史

No.87 夢の橋 柳井 一史

No.88 夢の橋 柳井 一史

No.89 夢の橋 柳井 一史

No.90 夢の橋 柳井 一史

No.91 夢の橋 柳井 一史

No.92 夢の橋 柳井 一史

No.93 夢の橋 柳井 一史

No.94 夢の橋 柳井 一史

No.95 夢の橋 柳井 一史

No.96 夢の橋 柳井 一史

No.97 夢の橋 柳井 一史

No.98 夢の橋 柳井 一史

No.99 夢の橋 柳井 一史

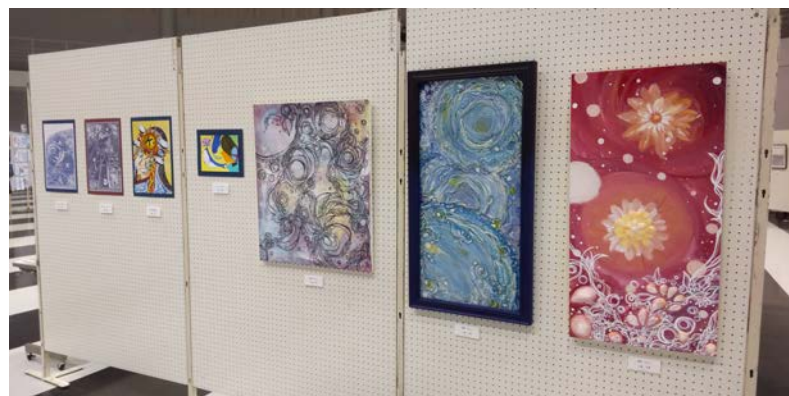
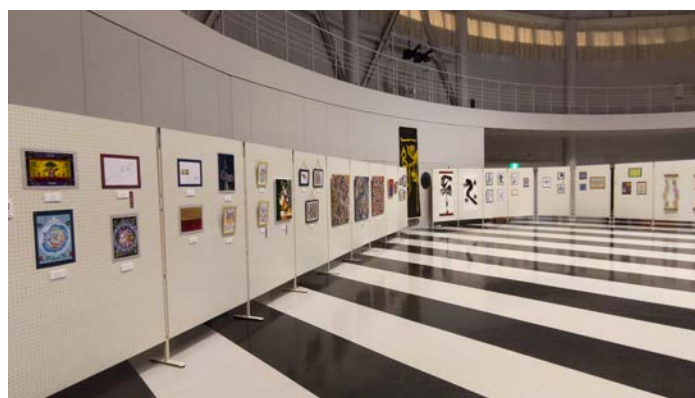
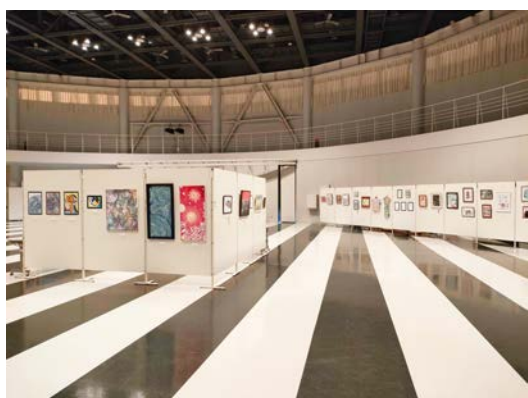
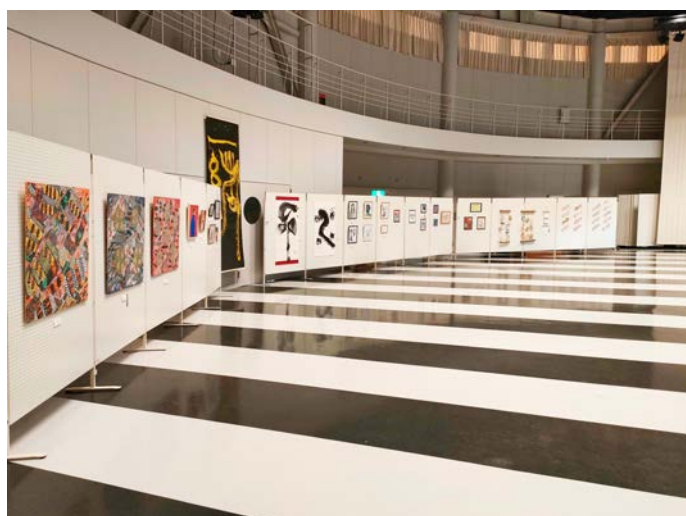
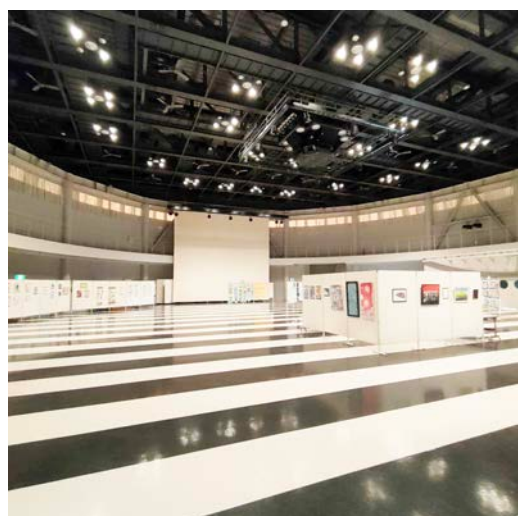
No.100 夢の橋 柳井 一史

8. ディスカバリーアート展示会

今回の作品展示は能美市民および来外者に広く認知していただくため、市内 2 会場で開催しました。各施設ごとに展示のレイアウトを調整しました。

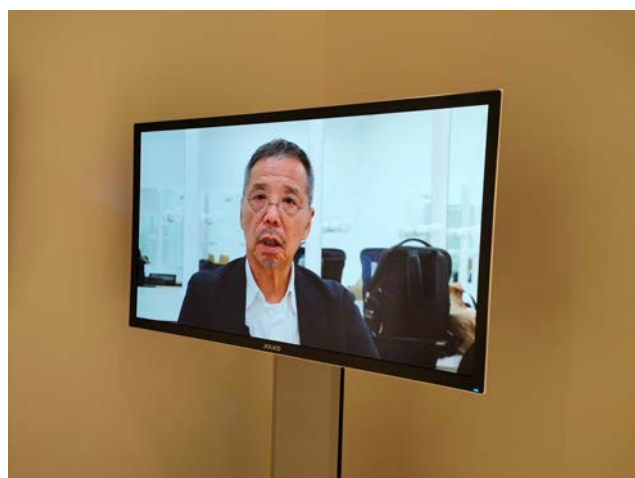
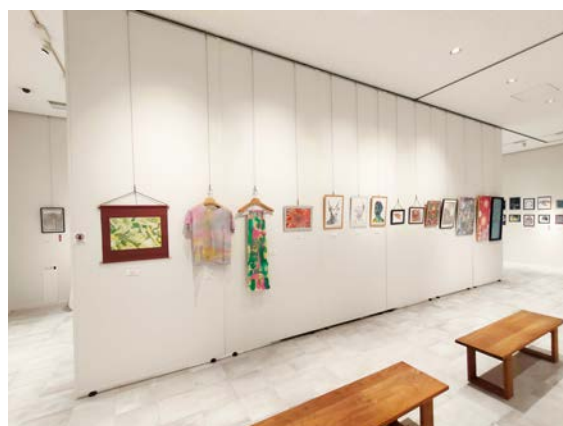
●根上総合文化会館「タント」円形ホール

10/14（土）～20（金） 10：00～16：00



●能美ふるさとミュージアム (のみふる) ミュージアムギャラリー

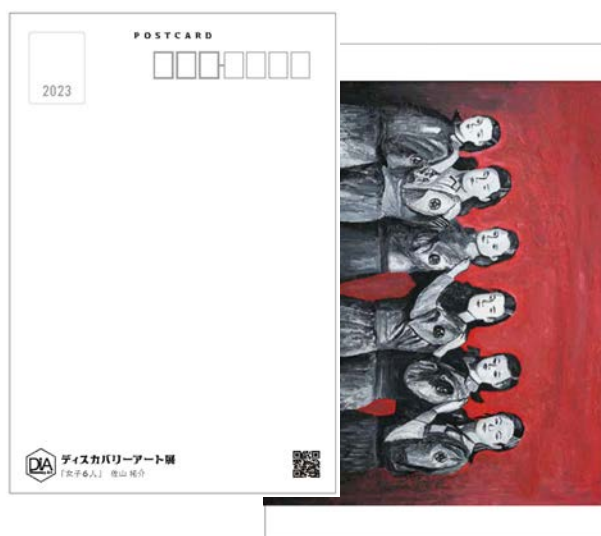
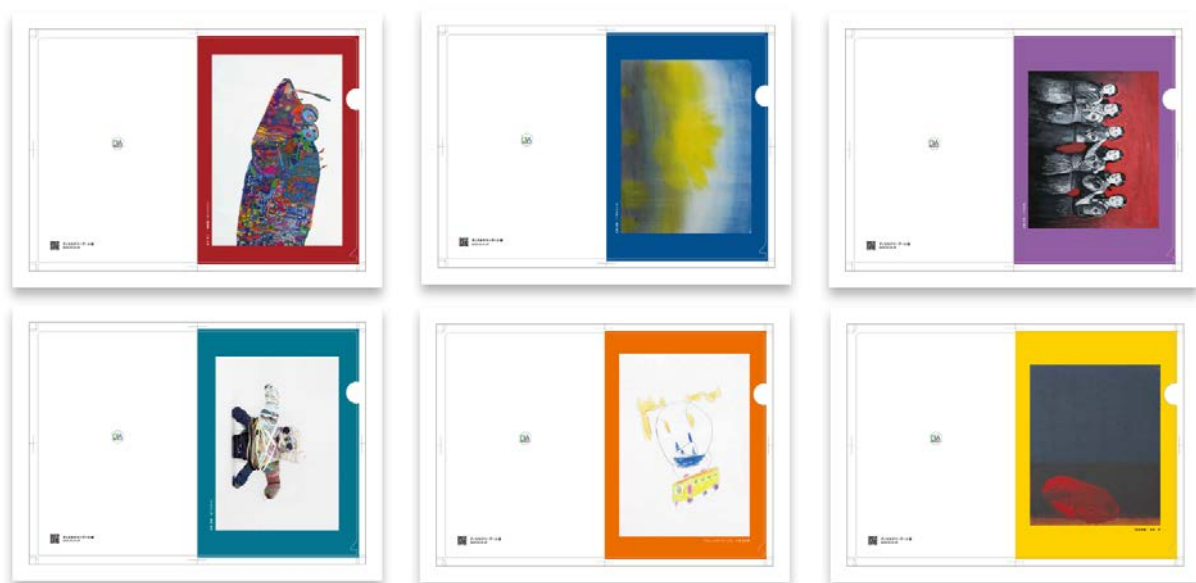
10/21 (土) ~29 (日) 9:00 ~17:00



ディスカバリーグッズ作成

入賞者の作品についてはアートグッズとして製品化し、広く市民に利用していただくために販売を行いました。

項目	仕様	数量
クリアファイル	両面カラー	6種 各100枚
ノート	36P B5サイズ	300部
ポストカード	片面カラー、モノクロ	16種類 各100枚

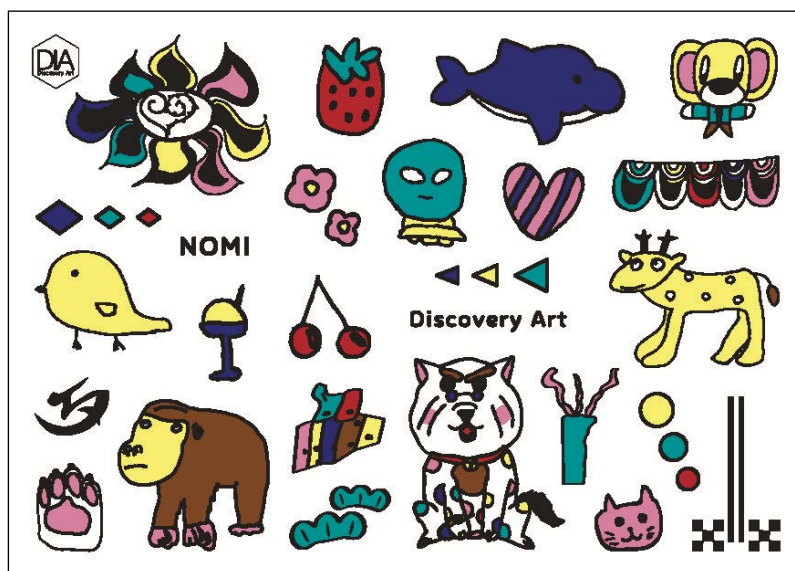


ワークショップ

応募作品の中からデザインを選定して九谷シールを作成しワークショップで使用しました。
一般の市民も身近に障がい者の作品に接する機会としました。

期間	参加人数	備考
10月14日(土)10:00	5名	家族連れ
10月14日(日)13:30	5名	家族連れ
10月15日(土)10:00	10名	家族連れ
10月15日(日)13:30	10名	家族連れ

●シールデザイン



●九谷シール サンプル皿



●ワークショップの様様

2日間にわたり開催し、当日は大人から子供まで幅広い世代の方がおとずれました。講師は上出瓷藝のスタッフが丁寧に指導を行いました。



クラウド美術館

応募作品はホームページ上で公開来場できない方も閲覧できるよう「クラウド美術館」として公開しました。作品のコンセプトも掲載しています。

第38回国民文化祭 第23回全国障害者
芸術・文化祭

DIAクラウド美術 館2023

作品一覧（番号順）

審査会について

ディスカバリーアート展

入賞作品

展示会場について

検索

検索

ディスカバリー賞 審査員特別賞

能美市長賞

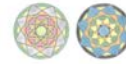
障がい福祉事業所一歩



No23.クロ
デメニギス
(深海魚)



No64.フラ
ワーシャワ
ー



No130.ア
ートワーク



No122.ア
ートワーク



No80.近未
来都市



No18.のう
だま_芋虫



No132.ア
ートワーク



No74.にじ
色ドラゴン



No117.ア
ートワーク



No88.みど
り深き



No44.フラ
ワー



No84.かつ
ての私へ



No30.春の桜

作品名	春の桜
作者名	西川泰弘
作者のことば	制作方法は、ベニヤの板に水彩絵の具を塗り下地を作り、その上からボスカを点描します。何度も絵具とボスカを塗り重ねて仕上げています。イメージはイルミネーションです。自分は、イルミネーションが好きだから今のスタイルになりました。点々は、ライトの光で、点々を描くことは単純作業ですが、描くことで気持ちが落ち着き、リラックスできます。この作品は春に咲く桜をテーマにして、赤とピンクの絵の具をメインに使いました。施設の近くに咲いている桜をイメージしています。

GAPFREE パフォーマンス 記録

GAP FREE パフォーマンスの練習風景や経過をホームページに記録しました。を作成し各施設に配布しました。応募規定はギャップフリーパフォーマンスと手話ダンスの2種設けました。美市障害者芸術祭の告知を目的として、事業の目的を反映したビジュアルの制作を行いました。このビジュアル制作には、コンセプトの文面作成、ロゴデザイン、案内チラシのデザイン、ポスター作成などが含まれます。ビジュアルは、芸術祭の魅力や趣旨を訴求し、多くの人々にアピールするための非常に重要な役割を果たします。

●練習記録



2023 GAP FREE ダンス スタート！

📅 2023年6月26日 🗨️ お知らせ

能美市福祉会館で本年のギャップフリーダンスの第1回練習会が始まりました。
まずは手話ダンスに参加される方が集まり自己紹介をしました。
今年の発表会はタントの大ホールで行います。
手話ダンス、ギャップフリー 共に単独公演となります。
今年のテーマは「輪」
いろんな意味の輪がありますが、命の重さは等しく繋がり、親子孫に繋がることも意味します。
そんな作品を作りたいと宝栄美希さんは想いを参加者に伝えました。



📅 2023年8月2日

🗨️ お知らせ

GAP FREE パフォーマンス 20230729練習風景



📅 2023年7月26日

🗨️ お知らせ

GAP FREE パフォーマンス 20230722練習風景



📅 2023年7月18日

🗨️ お知らせ

GAP FREE パフォーマンス 20230715練習風景



📅 2023年7月18日

🗨️ お知らせ

GAP FREE パフォーマンス 20230708練習風景



GAP FREE パフォーマンス 20230930練習風景

📅 2023年9月30日 📍 ギャップフリーダンス

ギャップフリーパフォーマンスで使用する衣装の生地ができてきました。こちらを裁断して当日のステージの衣装にしていきます。

また手話ダンスでの表現について能美市の担当者さんがアドバイスに来てくださいました。表現を確認しながら一人一人手話の動作を確認しました。



見る  YouTube



●衣装デザイン

障がい者のアート作品を配した発表用の衣装の生地を作成。当時の衣装としました。



GAPFREE パフォーマンス 告知

今回の公演のテーマであるを「いのちのわ」をテーマとしたデザインとしました。人のつながりや命のつながりについて来場者にメッセージを伝えます。

●プロモーションビデオ

2023 **GAP FREE** パフォーマンス
GAP FREE 手話ダンス 公演 **11/12**日
 13:00 開場 13:30 開演

会場 **根上総合文化会館「タント」** 入場 無料
 石川県能美市大沢町2-118(駐車場354台あり)

このイベントは、**GAP FREE**パフォーマンスとは、障がいのある・年齢・性別・国籍などに限らず、ステージ上では全ての人に対して平等となり、出演者みんなで助け合いながら舞台を作る取り組みです。障がいによる「GAP=みぞ」が「FREE=ない」関係性を目標とした「GAP FREEパフォーマンス」と、「手話」を1つの表現としてダンスに取り入れた「手話ダンスパフォーマンス」の作品を上演します。

テーマは「いのちのわ」、いろんな意味の「わ」がありますが、命の通さは等しく繋がり、親子・孫に繋がることも意味します。ぜひお楽しみに。

講師 能美市出身ダンサー / 銀行家 / 能美市観光大使 **宝栄 美希さん**

主催：文化庁 厚生労働省 石川県 石川県教育委員会 能美市 能美市教育委員会
 いしかわ百万石文化祭2023実行委員会 いしかわ百万石文化祭2023能美市実行委員会
 〒923-2297 石川県能美市大沢町1110番地
 TEL:0761-58-2230 FAX:0761-58-2294 E-mail: fukushi@city.nomi.lg.jp

GAP FREE パフォーマンス **11/12**日 13:00 開場 13:30 開演 入場 無料
 会場 **根上総合文化会館「タント」**
 石川県能美市大沢町2-118(駐車場354台あり)

GAP FREE 手話ダンス 公演テーマ『いのちのわ』

GAP FREEパフォーマンス出演者	手話ダンスパフォーマンス出演者
吉木 正子	堀 朋子
上田 実香	松原 知美
堀 勇子	森 香奈子
河村 伊織	森 美咲
高木 きょう子	輪島 貴太
坪田 朋子	輪島 麗
福原 真奈美	吉田 莉花

応援ゲスト出演	ピアノ伴奏	スタッフ
いしかわ動物園吹奏バンド	永見 真子	雨明 / 宮崎 舞 首書 / 上田 寿美子 挿入動画制作 / 奥 祐司 挿入楽曲制作 / 山田 のぶ 衣裳 / 吉木 正子
いしかわズービック		

【みんなの舞台に立ち寄り】を掲げる会
 『みんなで舞台』(ふたひにびら)、『お祭り みなまた』は、障害のある人たちを真ん中に集えよう、お祭りをみんなで楽しむことを目指してつくりました。2009年に発足以来、毎年1回の自主公演を行い、2023年に20周年を迎えます。障害の有無を超えて、パフォーマンスも障害者と共に楽しめる舞台を目指しています。

講師・振付演出・出演 **宝栄 美希 MIKI HOEI**

Message
 GAP FREE (みぞをなくす)の活動を始めたきっかけは、みんなと「ちがうこと」がコンプレックスで学校が苦手だった私が「コンテンツラゲージ」に出会い、「ちがうこと」が個性として認められる場所があると知ったおかげで、自立した生活が実現されていきるのがうれしかった、という経験から、今後は私がその場所を作らなければならぬと思つたからです。

公演のテーマ『いのちのわ』で伝えたいこと
 人に伝えようとする中で出ていく、つながりの「輪」や関係性の「糸」はどれも大切なもので、現代社会では弱々しくなりました。けれど、日常の中にあり、とても大切なものです。そして人はみんなお父さんとお母さんがいて生まれてきたのです。それぞれ個性や違いがあるけれど、かけがえのない命なんだ、と。そしてそれは親子・孫と「わ」になってつながっていくこと、

昨年のパフォーマンスでは私のお歌の中にいたおちちゃん、今年の「わ」にも登場しました。小さいけれど温かさや愛を感じてほしいなと思いついた。みんなの個性は同じおちちゃんだったんだろうと嬉しいです。
 年齢や性別、障がいの有無に関わらず、誰もが自由に自然体でいられる、未来にはそんな場所が沢山あることを願っています。

【プロフィール】石川県出身・在住、2歳よりモンパルと舞臺に通い、大学にてコンテンポラリーダンスを学ぶ。日本女子大学卒業、観劇学生了。『民パ』中心のアーティスト活動として『コンテララゲージ』公演活動。出演・指導・制作・演出中心にて多くのコンパニオンに出会い、舞台の楽しさを伝えるための活動に携わり、現在、『ちがうこと』の講師として公演活動とプロデュース活動を行っている。現在は製作・演出・振付・衣装・ヘアメイク・メイクアップ・音楽・映像・照明・音響・アクトウーを兼業している。出演:ダンスプロジェクト「レヰア」、数々の舞台・演劇活動など。

TEL:0761-58-2230 FAX:0761-58-2294 E-mail: fukushi@city.nomi.lg.jp

アクセス:アートホームページ
 経路案内を印刷中です!
 http://dm-nomi.jp

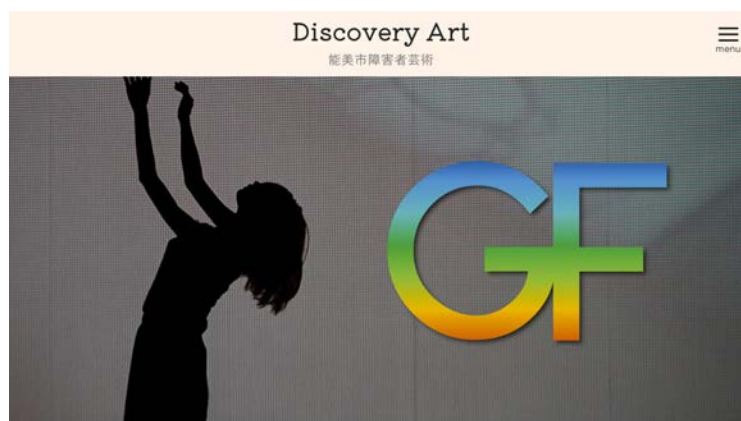
●プロモーション動画

会場にはプロモーション動画をサイネージで放映しました。練習の過程などを記録し作品の理解を深めます。



GAPFREE パフォーマンス 当日記録

能美市タントでの発表会の様子を動画で撮影しアーカイブしました。3台のカメラで各自の表情を豊かに捉えました。



2023 GAP FREE パフォーマンス本番ステージ

2023年11月22日 お知らせ



本番ステージ全編



本番ステージ定点撮影記録

音楽:
さんのことか

